

## H30 子どもに関する実態・意識調査項目イメージ (案)

※今後、項目や選択肢、文言等の加除修正  
検討を行うための原案です。

## &lt;大人&gt;

## ○1 あなたの性別に○をつけてください

(男性／女性)

## ○2 あなたの年齢に○をつけてください

(19-29 歳／30-39 歳／40-49 歳／50-59 歳／60-69 歳／70 歳以上)

## ○3 身近に話をしたりする子どもがいますか (複数)

(自分の子ども(乳児、幼児、小学生、中学生、高校生)／親族や友人の子ども／  
地域(近所)の子ども／スポーツ・文化など活動団体・サークルの子ども／仕事／その他)

## ○4 今の子どもの印象や子どもを取り巻く環境

(そう思う／どちらかといえばそう思う／〃 そう思わない／そう思わない／どちらともいえない)

- ・ 自分に自信をもてない
- ・ 不安や困りごとを一人で抱えこんでしまう
- ・ 直面した問題に(なんとか)対応していく力をもっている
- ・ 根本的には、自主性や主体性をもっている
- ・ 友だちや仲間を大切にしている
- ・ 家庭や学校以外に、地域などで大人と関わる機会が少なすぎる
- ・ 周囲の大人は子どもの思いや考えに耳を傾けている
- ・ 周囲の大人は子どもの意欲を大切にしている
- ・ 地域も子どもの健やかな成長を助けている
- ・ 困ったときに、周囲から必要な助言や支援は受けられている
- ・ 乳幼児の保護者は、子育てに必要な情報や支援を受けられている
- ・ 小中学生の保護者は、子育てに必要な情報や支援を受けられている
- ・ 高校生の保護者は、子育てに必要な情報や支援を受けられている
- ・ 子どもが安心できる居場所が少ない

## ○5 昨今の子どもをめぐる課題として特に重要と思うもの

(教育・進学／ひきこもり・不登校／いじめ／犯罪・非行／SNS・インターネット／  
体罰／児童虐待／子どもの貧困／その他／特にない)

## ○6 子どもがどのような不安や悩みを抱えていると思うか (複数)

(親との関係／兄弟姉妹との関係／友だちとの関係／いじめのこと／勉強のこと／受験・進路のこ  
と／先生との関係／部活動や習い事のこと／就職など将来のこと／家計などお金のこと／自分  
の性格や体のこと／異性のこと／その他／特に悩みや心配ごとはない)

## ○7 子どもに関して知っている・利用した相談先

(利用したことがある／知っているが利用したことはない／名前は聞いたことがある／知らない)

- ・ 学校のスクールカウンセラー
- ・ 子どもアシストセンター
- ・ いじめ電話相談(札幌市教育委員会)
- ・ 教育センター ちえりあ教育相談室(札幌市教育委員会)
- ・ 幼児教育センター
- ・ 保健師(各区保健センター)

- ・ 児童相談所
- ・ 各区家庭児童相談室
- ・ 児童家庭支援センター
- ・ 子どもの人権 110 番(札幌法務局)
- ・ 子どもの権利 110 番(札幌弁護士会)
- ・ 少年相談 110 番(北海道警察少年サポートセンター)
- ・ チャイルドラインほっかいどう

## ○8 相談窓口に望むこと (3つまで)

(親身に聴いてくれる／匿名で(自分の名前を知られずに)相談できる／24 時間いつでも相談できる／電話代などが無料／メールでも相談できる／SNSでも相談できる／自宅から近い／多くの相談を受けた実績がある／解決方法を助言してくれる／一緒に考えてくれる／解決に向けて様々なところに働きかけてくれる／特に相談したいと思わない／その他)

## ○9 子どものスマートフォンや携帯電話、PCの利用について

(そう思う／まあそう思う／あまりそう思わない／そう思わない)

- ・ 情報収集しやすく、暮らしや趣味、勉強などに役立つ便利なもの
- ・ 発信やコミュニケーションをしやすく、友だち同士など人と人をつなぐ大事なもの
- ・ ネットのしすぎや友だち同士のトラブルにならないように使い方を考える必要があるもの
- ・ いじめや有害情報につながる危険なもの

## ○10 子どもがホッとでき、安心できる場所 (3つまで)

(家族と過ごす部屋／自分の部屋／学校の教室／学校の保健室や部室、図書室など／友だちの家や公園など地域で子どもと過ごす場所／図書館／児童会館／塾や習い事の教室やスポーツクラブ／その他／特になし)

## ○11 大人(保護者)としてどのように子どもに接しているか (複数)

(マナーや生活習慣についても積極的に教える／不安な様子をしていたら声かけをする／子どもからのまじめな話は時間や機会をつくってちゃんと聞く／必要な助言や手助けをするが、できるだけ自分で考えさせる／子どもが色々なことを経験し学べるように後押しする／子どもの好きなようにさせてあまり関与しない／子どもに対して感情的にならない／子どもにも家事や仕事を分担する／子どもと接する機会がない／その他／特になし)

## ○12 地域における子どもの関わり

(適度にある／あるが足りない／ないが必要／ない+必要ない／わからない)

- ・ 挨拶や声かけ
- ・ 通学時や普段の見守り
- ・ 子どもが参加する行事(祭りや運動会など)
- ・ 子どもが参加するまちづくり(ゴミ拾いや除雪等)
- ・ 子どもの考えや意見を活かした行事や活動(行事の企画など)
- ・ 地域の子どもの居場所
- ・ 子育てサロン(町内会等地域運営のもの)
- ・ 困難を抱えている子どもへの気づきや声かけ、見守り

## ○13 札幌での暮らしは、子どもが自然・社会・文化を経験しやすい環境か

(そう思う／どちらかといえばそう思う／〃そう思わない／そう思わない／どちらともいえない)

**○14 自然・社会・文化に関連して以下のそれぞれを経験する機会が十分あると思うか**

(適度にある／あるが足りない／ないが必要／ない＋必要ない／わからない)

- ・ 自然体験
- ・ 文化・芸術体験
- ・ 読書体験
- ・ スポーツ・運動
- ・ ボランティア活動への参加
- ・ 多世代交流の機会
- ・ 近所や地域とのつながり

**○15 子どもの参加(意見表明)の状況**

(適度にある／あるが足りない／ないが必要／ない＋必要ない／わからない)

- ・ 家庭のルール
  - ・ 学校行事・イベントの企画・運営
  - ・ 学校の部活動の活動内容
  - ・ 学校の決まり
  - ・ 地域行事・イベントの企画・運営
  - ・ 地域のまちづくり
  - ・ ボランティア活動
  - ・ 札幌市政
- 

**○16 子どもの権利が守られているか**

(守られている場合が多い／どちらかといえば守られている場合が多い／〃守られていない場合が多い／守られていない場合が多い／わからない)

**○17 子どもの権利条例を知っているか**

(聞いたことがあり、内容もある程度知っている／聞いたことがあり、内容を少しだけ知っている／内容はわからないが、聞いたことがある／一切聞いたことはない)

**→○17-1 子どもの権利条例を何で知ったか (複数)**

(パンフレット・チラシなど／幼稚園や保育所のお知らせ・取組など／学校のお知らせ・取組など／子育てサロン／イベントやフォーラムなど／札幌市のホームページ／札幌市の出前講座／家族や友だちから／新聞などの報道／インターネット情報／その他)

**○18 子どもの権利が守られているか(条文 21 項目)**

(守られている／どちらかといえば守られている／〃守られていない／守られていない／どちらともいえない)

**－安心して生きる権利 …… 6 項目**

- ・ 命を守られ、平和と安全のもとに暮らす
- ・ 愛情をもって育まれる
- ・ いじめ、虐待、体罰から守られる
- ・ 差別・不当な不利益を受けない
- ・ 自分を守るための情報や知識の得る
- ・ 気軽に相談し、適切な支援を受ける

**－自分らしく生きる権利 …… 4 項目**

- ・ 自分を大切にする
- ・ 一人の人間としての尊重される

- ・自由に表現する
- ・プライバシーが守られる

－豊かに育つ権利 …… 7 項目

- ・学び、遊び、休息する
- ・健康的な生活を送る
- ・適切な助言等を受け、自分で決める
- ・夢に向かってチャレンジする
- ・様々な芸術、文化、スポーツを体験する
- ・札幌の文化や雪国の自然を学び触れる
- ・環境問題を学び、行動する

－参加する権利 …… 4 項目

- ・家庭、施設、地域、行政で意見を表明する
- ・表明した意見に対して適切に配慮される
- ・情報提供等の支援を受ける
- ・仲間をつくり、集まる